



あやはし 海中ロードレース

「磯のかおりを楽しみながら、海中道路を走ろう」をキャッチフレーズに、「第6回あやはし海中ロードレース大会」が4月2日に開催されました。今年は5,108人のランナーが参加。与那城総合運動公園を発着点とした全長約4.7kmの海中道路を舞台に、ハーフマラソンや、10kmと3.8kmのトリムを楽しみました。



【ロードレースの部】

ハーフ男子 玉栄 聡(うるま市)

ハーフ女子 与儀 依子(北中城村)

【トリムの部】

10km男子 富川 盛三(宜野湾市)

10km女子 仲松さとみ(うるま市)

3.8km男子 久保田涼太(うるま市)

3.8km女子 下條美智子(うるま市)

海中道路周辺の豊かな自然環境をアピールし、地域主導で大切な観光資源を育てようと4月8日、9日の両日、あやはし館周辺でエコイベントが行われました。

訪れた人々は、昔ながらのゆし豆腐づくりや、ソーラーカー試乗、レンタサイクルなど、地球に優しい手づくりのおまつりを思い思いに楽しみました。

また、絶滅危惧種のクビレミドロの調査も行われました。この海藻は世界でも沖縄(沖縄市泡瀬干潟、恩納村大田干潟、うるま市海中道路の屋慶名干潟)でしか発見されていないという貴重な海藻だそうです。

Let's SLOW!!

ゆるゆる
あやはし

上手く風を掴むことができると、何とも言えない爽快感が得られる「ソーラーカー」



昔ながらの方法で、ゆし豆腐づくりを楽しむ参加者のみなさん。

